

放射第7号線（大泉学園） －道路の整備形態について－

日頃より、東京都の道路事業にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

放射第7号線（大泉学園）については、平成18年7月に事業認可を取得し、道路用地の取得、工事を進め、整備した箇所から順次、歩道を開放してまいりました。

このたび、現在工事を行っている主24練馬所沢線から福泉寺通りまでの約1kmの区間において、道路の整備形態（横断歩道や信号の位置など）が決まりましたので、お知らせいたします。

この工事が終わりましたら、車道の交通開放を予定しています。
時期については確定次第、お知らせいたします。

事業概要

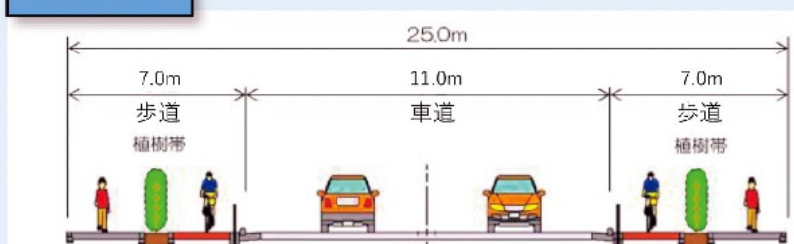
平面図



完成イメージ



断面図



※北園交差点から福泉寺通りまでの延長約2kmの交通開放を行う際の道路整備形態（横断歩道や信号の位置など）は、改めてお知らせいたします。

道路の整備形態に関するQ&A

(主24練馬所沢線から福泉寺通りまで)

Q 1. 放射第7号線と福泉寺通りの交差点には信号機を設置しないのか。

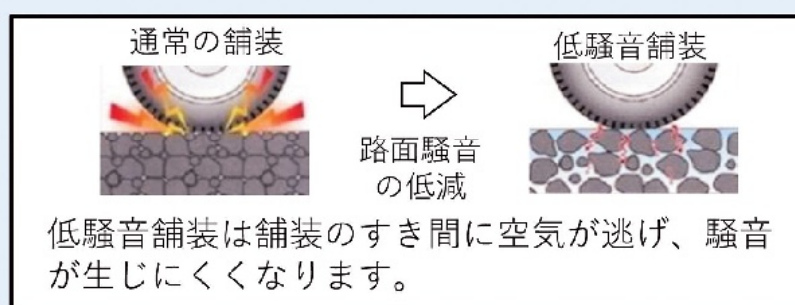
A 1. 全線交通開放※時に設置する計画です。その際、現在設置されているしたみち通りと福泉寺通りの交差点の信号機は、廃止する予定です。

Q 2. 小泉橋交差点（したみち通りと主24練馬所沢線の交差点）が渋滞するのではないのか。

A 2. 交差点に流入する車の総量は大きく変化しないため、渋滞が悪化することはないと予測しています。

Q 3. 車道の交通開放により、騒音が生じるのではないのか。

A 3. 環境に配慮した低騒音舗装を整備しています。



Q 4. 全線交通開放※する時期はいつになるのか。

A 4. 時期は未定です。

Q 5. 主24練馬所沢線との交差点の東側を通行止めに行っているのはなぜか。

A 5. 通過交通が、生活道路に流入することを防ぐためです。

※全線交通開放：北園交差点から福泉寺通りまでの延長約2kmの交通開放

<お問い合わせ先>

東京都第四建設事務所 工事第一課

〒170-0005 豊島区南大塚2-36-2 ☎03-5978-1806（木密設計担当）

アドレス：S0200200@section.metro.tokyo.jp

ホームページ（※こちらからダウンロード可能です）

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jimusho/yonken/index.html>

東京都 四建

検索



リサイクル適性 A

この印刷物は、印刷物の紙へリサイクルできます。石油系溶剤を含まないインキを使用しています。